

みんなでわくわく健康体験!!

第23回 播磨町健康福祉フェア

みんなの街を花と緑でいっぱい!!

緑化イベント

日時 4月28日(土)(雨天中止) 午前9時~午後3時
場所 播磨大中国古代の村(大中遺跡)
野添であい公園

日時 4月28日(土)(雨天中止) 午前9時~午後3時
場所 野添北公園

花の店、青空市、紙芝居、模擬店、緑の相談所
▶主催・問い合わせ 土木グループ ☎079(435)2365
当日の問い合わせは ☎080(1424)7211



- ▶主催 播磨町・播磨町教育委員会
- ▶主管 健康福祉フェア実行委員会
- ▶共催 (社福)播磨町社会福祉協議会
NPO法人スポーツクラブ21はりま
- ▶問い合わせ 生涯学習グループ ☎079(435)0565
当日は郷土資料館 ☎079(435)5000



ステージ
NPO法人スポーツクラブ21はりま加入団体などのステージ発表会(ダンス・和太鼓・武道 其他)



先着合計500名様に花の苗をプレゼント!!

- 1回目 250名様 午前9時30分~
- 2回目 250名様 午後1時30分~

駐車場には限りがあります。会場へは徒歩または巡回バスでご来場ください。

駐車場ご案内

臨時停留所...
●JR土山駅 ●秋ヶ池運動場 ●役場 ●南部コミセン
●西部コミセン ●播磨大中国古代の村 ●野添であい公園
●蓮池小学校北門
運行時間...約20分間隔で運行 午前8時30分~午後3時30分

各コーナーでスタンプを集めると町制45周年記念グッズをプレゼントします!!

第12回 播磨町福祉大会
アイマスク体験や点字体験、福祉クイズの他、福祉補助器具などを気軽に体験することができます。
▶問い合わせ 播磨町社会福祉協議会 ☎079(435)1712

スポーツ体験チャレンジコーナー
クロリティー、グラウンド・ゴルフ、スナッグ・ゴルフ、ペタンク、子ども体操、ダーツ 他

その他
サスケコーナー、ストラックアウト、ジャンボスライダー、他お楽しみアトラクション

健康コーナー
献血・体成分測定・血管年齢測定・歯科相談・咬合力テスト

はりま健康プラン、食と健康(ふれあい自然農園、いずみ会)、歯の健康(口臭テスト)

グリーンウォーキング
大中遺跡ステージ前 午前9時集合(受付)。事前申し込みは不要です。喜瀬川沿いコース2.5km、5kmの2コースを歩きます。
▶問い合わせ 保険年金グループ ☎079(435)2581

播磨町健康福祉フェアを120%楽しむ！ ボランティア&出店者の募集

模擬店出店者募集

模擬店を出店されるサークル・団体を募集します。ただし、食品類の販売については、衛生面などに十分配慮し、各店において責任を持ってください。

応募要領

日時●4月28日(土) 午前9時～午後3時
会場●播磨大中国古代の村
応募資格●播磨町内各種サークル・団体
協力金●1,000円
※発電機を使う場合は5,000円が必要です。

募集店数●10店程度

応募方法●所定の用紙に必要事項を記入のうえ、下記の応募先に提出してください(FAX可)。応募多数の場合は抽選により決定します。

締切●4月9日(月)必着

注意事項●4月13日(金)午後7時より中央公民館2階視聴覚室において抽選・説明会を行います。

応募先●〒675-0182(個別番号・住所記載不要) 播磨町役場生涯学習グループ内 健康福祉フェア実行委員会事務局「模擬店」係まで

☎079(435)0565

FAX079(437)4193



フリーマーケット出店者募集

フリーマーケットを出店される方を募集します。あなたも身の回りの品物を持ち寄って参加してみませんか。

応募要領

日時●4月28日(土) 午前9時～午後3時
会場●野添であい公園

応募資格●播磨町在住・在勤の方に限る

募集店数●20店程度(1区画3m×3m)

応募方法●所定の用紙に必要事項を記入のうえ、下記の応募先に提出してください(FAX可)。ただし、複数の応募はできません。また、団体・グループで応募される場合は代表者のみ応募ができます。播磨町在勤の方は勤め先と住所を記入ください。なお、応募多数の場合は抽選により決定します。

締切●4月9日(月)必着

応募先●〒675-0182(個別番号・住所記載不要) 播磨町役場生涯学習グループ内 健康福祉フェア実行委員会事務局「フリーマーケット」係まで

☎079(435)0565

FAX079(437)4193

注意事項●4月13日(金)午後7時より中央公民館2階視聴覚室において抽選・説明会を行います。食べ物などの販売はできませんのでご注意ください。説明会欠席はキャンセル扱いとします。



(電話での申し込み可)

締切●4月13日(金)

応募先●生涯学習グループ内
健康福祉フェア実行委員会事務局

☎079(435)0565

FAX079(437)4193

運営ボランティア募集

あなたも「健康福祉フェア」にボランティアとして参加してみませんか。当日の運営にご協力いただける方を募集します。

応募要領

内容●駐輪場の整備・場内の整備・イベント補助員・大会本部(会場案内など)・物品の仕分け・配達・その他

応募方法●健康福祉フェア実行委員会事務局(生涯学習グループ内)にお申し込みください。

播磨 ゆめづくり塾塾長募集

皆さんが住むこのまち「播磨町」に、こんなまちであつたら…あんなまことにしたいなどの思いはありませんか？

そんな思いを塾のテーマとして、あなたがリーダー「塾長」となつて夢のあるまちづくりにチャレンジしてみませんか。

▼問い合わせ 企画グループ ☎079(435)0356

播磨ゆめづくり塾とは

播磨ゆめづくり塾とは、まちづくりに関するあなたの考えたテーマをもとに、研究・活動・提言などをしていただく事業です。

この塾は、自由な発想と多くの人との交流を通して皆さんが自らの運営により研究・活動し、成果をまとめていただく「まちづくりプロジェクト」です。

平成18年度活動実績

- ①自然と共生するまちづくりと行政との協働企画を考える「キャストはりま塾」
- ②シルバーパワーでふれあい健康づくりを目指す「エンジョイ二期倶楽部塾」

③初めて子育てをする親が親としての生き方、学び方、背中の見せ方を学ぶ「心そだち場築集塾」の、3つの塾が活動しました。

塾の活動

まちづくりに関するテーマの応募者「塾長」が中心となつて、「塾生」と共に自主的な運営により活動を行います。

▼応募資格

町内在住または在勤の人

▼活動期間

平成20年3月末まで

▼塾のテーマ 次の①～③のテーマ。これまで通りの①のテーマに加え、本年度から身近な行政課題について研究・報告をしていただく②、③のテーマで活動する塾長を募集

①播磨町のまちづくりに関すること

②団塊の世代の人材発掘、ネットワークづくり 団塊の世代の一斉退職を迎え、その人たちの知識や技能を生かしたまちづくりを行うための調査、研究を行います。

③大中遺跡を核としたまちおこし 平成19年10月の県立考古博物館の開館にあわせて、大中遺跡を中心とした播磨町のPRを広く行うとともに、まちおこしのための具体策を検討していただきます。

▼応募方法

企画グループと各コミセンにある応募用紙に必要事項を記入し、企画グループ内「播磨ゆめづくり塾事務局」へ提出してください。また、町ホームページからも応募用紙をダウンロードできますので、ご利用ください。

▼応募期限

4月13日(金)必着

▼選考 塾の選定は運営委員会の審査のうえ、決定します。なお、提案者には後日、詳しい内容などをお聞きします ※各塾には、活動資金として研究委託料(限度額あり)をお渡しします。

『小さな一歩』

「心」そだち場案集塾塾長

守田連雲子

「温かい社会を目指して「愛」について考えてみませんか」をテーマに各種の「心」そだち場を企画し、集いました。塾生がゲストティーチャーとなるそだち場サロン、大勢で「心」をゆさぶり合うそだち場フェスティバル、医療者を迎えてのフォーラムなど、どの心そだち場も豊かな内容でした。

フォーラム「今、親子で性と性を考える“くいのち”」では参加した中学生が「今日は来てよかった、泣いてしまいました。また、こんないい話



▲そだち場フェスティバル



て支援者にも読んでいただきたい内容です。

は多くの人に聞いて欲しい、中学校の体育館よりも今日やった部屋のよう小さな部屋でした方がいい」と感想をアンケートで答えてくれました。小児科医の「変わる子ども

の病気、変わらない基本”では、子育てが初めてで6カ月の児を持つ母親は「病院の先生に質問できるチャンスがありませんので、大変うれしかった」と子育てノートに記していました。

塾生は、40～80代、子育て、仕事、介護といろいろな家庭事情の中、「心そだち場」の

ベビーちゃんのおもり、走り回る子どもの見守り、行事の企画や準備片付けをしたり、講師となったり、通信の発行配布など役割を分担して参加します。全員が顔をそろえることは難しい状況ですが、塾生以外の方々からも応援をいただき感謝しています。

「心そだち場つうしん」抱かれる子どもはよい子に育つ」は、町内の小児科医院、福祉会館、子育て支援センター、各コミセンなど、幼い子のいる親が集うところに置いているますが、祖父母の方々、子育て

『地域資源を生かしたまちづくり』

キャストはりま塾塾長

吉本榮策

今期は、播磨ゆめづくり塾としての5年目の活動に取り組みしました。これまで、地域資源の「ため池」や「喜瀬川」を舞台にしてふれあい交流事業の開催、循環型の生活スタイルを啓発

する企画セミナーの開催、また、播磨町ならではの「緑化活動の啓発」などに取り組みできました。今期も引き続き継続した実践活動として、自治会員と水利組合の関係者が新たな「た

め池コミュニティ」を形成し、それぞれの組織がパートナーシップを発揮して環境保全と地域交流を図る取り組みに寄り添ってサポートしました。また、「新井用水を歩こう」と題して第4回目のグリーン

ツーリズムを開催しました。皆さん周知の通り昨年は、新井開削350周年を迎え、例年になく多くの皆さんの参加があり、野口水足の新井緑道から加古川河口堰までを楽しく歩きました。



▲24カ所の公園を調査



▲ため池の茅で茅葺づくりに挑戦

さらに今年は、新たな取り組みとして町内の身近な公園を視察し、整備のあり方や生かし方を提言していこうという活動も行いました。皆さんは町内にいくつの公園があるかご存知ですか？ 小さなものも含めて、全部で91カ所あります。塾では、街区公園と規定されるものを中心に24カ所の公園を調査してきました。調査データはカルテとして整理し、「憩いの場」や「井戸

端会議の場”運動の場”緑化活動の場”として提言をまとめ、町に提案していきたいと考えています。最後に、今年も播磨町ならではの緑化の取り組みを表彰するコンテナガーデンングフォトコンテストを緑化イベントに協賛して開催します。皆さんのご応募を心よりお待ちしております。



▲新井をたどりました

『元気を出そう！ふれあい健康づくり運動』

エンジョイ二期倶楽部塾長

神田敬子

エンジョイ二期倶楽部塾では、高齢社会において発生する諸問題に対し、熟年パワーを生かしたまちづくりの実践に取り組んできました。

【公開事業】

講演会 9月16日 「生涯現役・目標を持ち続けて生きる

こと」。11月26日 「悪質商法の被害を、みんなで防ごう」。

2月16日 「輝く人生・ありがとうを言ってみよう」。

スポーツ大会 11月1日 第3回播磨町ふれあい囲碁ボール大会

【町行事協力事業】 7月29日 播磨町夏まつり模擬店出店

【倶楽部運営事業】 8月5日 総会。毎月例会。月例役員会。

【研修事業】 7月21日 アロマセラピー体験会。2月2日 加古川少年自然の家「木工体験」

【研修事業】 10月19日 介護用品研修見学会。12月2日 「熟年の癒し」研修会。2月3日 茨木酒造「酒蔵見学」

【研修事業】 3月25日 大飯原子力発電所見学研修会

【研修事業】 9月30日 国体囲碁ボール大会

【体験事業】 7月21日 アロマセラピー体験会。2月2日 加古川少年自然の家「木工体験」

【研修事業】 10月19日 介護用品研修見学会。12月2日 「熟年の癒し」研修会。2月3日 茨木酒造「酒蔵見学」

【研修事業】 3月25日 大飯原子力発電所見学研修会

【研修事業】 9月30日 国体囲碁ボール大会

【研修事業】 8月5日 総会。毎月例会。月例役員会。

【研修事業】 9月30日 国体囲碁ボール大会

【研修事業】 8月5日 総会。毎月例会。月例役員会。

【研修事業】 9月30日 国体囲碁ボール大会

【研修事業】 8月5日 総会。毎月例会。月例役員会。

【研修事業】 9月30日 国体囲碁ボール大会

【ボランティア事業】 6月16日 「あえの里」慰問活動。6月から全小学校区不審者から子どもを守るウォーキング活動を実施

【飛び入り事業】 2月3日 播磨町囲碁ボール協会設立



▲子どもたちを見守る活動



▲播磨町囲碁ボール協会を設立しました